

大音生活にもっと“キラリ”を♪

MUSE

4 Vol.256
April 2021

私は、音楽に就職するっ！



MUSE April 2021 Vol.256

“音楽ビジネス”の世界

学校法人 大阪音楽大学 広報課 [MUSE] Vol.256 2021年4月15日発行 <https://daion.ac.jp>
発行 学校法人 大阪音楽大学 〒554-8555 豊中市庄内南町1-1-8 TEL:06-6334-2204 FAX:06-6334-2141
制作 編集 広瀬重 muse@daion.ac.jp 制作協力 印刷: (株)高瀬グラフィック

大阪音楽大学

CONCERT SCHEDULE

演奏会やオペラなど、大音関連のイベント。

大阪音楽大学主催公演

大阪音楽大学コンサート・センター
TEL:06-6334-2242

開催日時・出演者が変更になる
可能性があります

新型コロナウイルス感染症の流行
拡大防止のため、本学主催公演
は学内関係者および出演者の関
係の方のみ入場可とさせていただきます(2021年8月まで適用。以
降の取扱いについては決定次第
ウェブサイト等にてご案内いたし
ます。状況に応じて制限を変更
する場合があります)

便利な電子チケットを ご利用ください

本学では感染症対策として、およ
びお客様の利便性向上を目的に、
電子チケットを導入しました。詳し
くは本学ウェブサイトから「演奏会
情報」のページをご参照ください。

＜ご案内＞

2021年4月より、コンサート・セ
ンター窓口および公演当日の窓
口にて有料の入場券を「紙チケッ
ト」でお渡しする場合、1枚につ
き300円(税込)の手数料をいた
だきます。(在学生・教職員・音
楽院生を除く)

Polaris Concert

～木村綾子先生 永遠に～

4/24(土) 15:00～ ●出演: 木村綾
子門下生有志 ●OH ●学内関係者
および出演者の関係の方のみ入
場可 ●無料(要 電子チケット) ●共催:
木村綾子門下生有志一同

第1回ミレニアムピアノコンサート

5/14(金) 17:15～ ●鳥居知行、藤井
快哉、北野裕司・久保美緒 ●MH
●学内関係者および出演者の関係
の方のみ入場可 ●無料(要 電子チ
ケット)

第67回ミレニアム・スチューデント・ コンサート

第1夜:5/18(火)、第2夜:5/19(水) 各
日18:00～ ●選抜学生によるコン
サート ●MH ●学内関係者および
出演者の関係の方のみ入場可 ●無
料(要 電子チケット)

第68回ミレニアム・スチューデント・ コンサート

第1夜:6/10(木)、第2夜:6/11(金) 各
日18:00～ ●選抜学生によるコン
サート ●MH ●学内関係者および
出演者の関係の方のみ入場可 ●無
料(要 電子チケット)

第3回ミレニアムピアノコンサート

7/15(木) 17:15～ ●藤井快哉ほか(ピ
アノ四重奏)、油井美加子・横田知
子 ●MH ●学内関係者および出演
者の関係の方のみ入場可 ●無料(要
電子チケット)

大阪音楽大学管弦楽団 サマーコンサート2021

7/16(金) 18:30～ ●指揮:新通英洋、
管弦楽:大阪音楽大学管弦楽団 ●
OH ●学内関係者および出演者の
関係の方のみ入場可 ●無料(要 電
子チケット)

大阪音楽大学後援演奏会

トリオクライネフロイデ

室内楽の午後 Vol.2

4/24(土) ①14:00～、②18:30～ ●
Vn:高旗健次、Vc:後藤敏子、Pf:

山畑誠 ●豊中市立文化芸術セン
ター 小ホール ●一般3000円、学生
1000円 ●vcbinko@yahoo.co.jp
(後藤)

クライス・デュオ 演奏会

5/2(日) 15:00～ ●Vn:相蘇 哲、Pf:
大竹道哉 ●国際楽器社 ●一般2500
円、学生2000円 ●m-ohtake@iris.
ocn.ne.jp(大竹)

赤松林太郎ピアノリサイタル

6/20(日) 13:30～ ●ザ・フェニックス
ホール ●一般4000円、学生2000
円 ●☎090-8388-5782(赤松)

幸楽会後援演奏会

YUKIKO OGAWA

Baritone Saxophone Recital

4/23(日) 19:00～ ●Sx:小川幸子、Pf:
夏目有香、Sx:崔勝貴、Costume
Artist:加藤沙知、書家・Performer:
徳山亮浩 ●豊中市立文化芸術セン
ター 小ホール ●一般3000円、学生
2000円 ●☎06-6377-1117(ドルチェ
楽器大阪店)

ア・ラ・カルトVol.1 クラシックコンサート

5/1(土) 13:30～ ●Pf:上山杏奈、中
藤敦子、松田龍、Ten:上辻直樹、
Sop:今広祥子 ●エノノ泉の森ホ
ール 小ホール ●2000円、中学生以
下1000円 ●☎070-1815-2971(お
とはピアノ教室)

第21回ラ・リュミエールコンサート

5/9(日) 14:00～ ●Fl:芹生美里、
Tp:丸岡良子、Pf:中條裕子、矢
野千晶、三枝純子 ●兵庫県立三
木山森林公園 音楽ホール ●1000
円 ●☎090-8532-9964(ラ・リュ
ミエール)

足利真貴、赤松林太郎

CDアルバム「無邪気」

発売記念コンサート

5/13(木) 19:00～ ●Sop: 足利 真
貴、Pf: 赤松林太郎 ●電気文化会
館 ザ・コンサートホール ●4000円(当
日+500円) ●☎052-678-5310(ク
ラシック名古屋)

セシリアシンガーズ 歌の花束Vol.12

花鳥風月～想いを寄せて～

5/23(日) ①11:00～、②14:30～ ●セ
シリアシンガーズ、Pf: 松田みゆき、
山村直美 ●旧大津公会堂ホール ●
各公演1500円 ●☎077-582-4712
(辻)

C'est la vie! Piano concert ①

～クラシックのあの名曲から 1台4 手連弾の躍動感あふれるサウンドま で～ Vol.3

5/30(日) 14:00～ ●Pf: 角方亮子、
礼本徳美、伊東美江、塚越眞澄、
西嶋由子 ●久保邸Eホール(美術館
敷地内) ●美術館入館料: 一般600
円、高: 大生400円、中学生以下
無料(コンサートは無料、要整理券)
●☎0725-54-0001(和泉市久保邸
記念美術館)

西田真由子&中川正崇

デュオリサイタル

6/15(火) 19:00～ ●Sop: 西田真由
子、Ten: 中川正崇、Pf: 岡田将 ●
兵庫県立芸術文化センター 神戸女
学院小ホール ●3000円 ●☎090-
6328-9045(music-mn企画)

リコーダーでJazz concert

～Recorder & Piano～

6/20(日) 15:00～ ●Rec: 水越 美
鈴、Pf: 西岡知子 ●川西市みつな
ホール 文化サロン ●3000円(当日
+500円) ●☎090-3895-9026(フ
ルート・ドルチェ)

※新型コロナウイルス感染症の影響により、公演が中止または延期になっている場合がございます。必ず主催者発表を確認してください。

OH: ザ・カレッジ・オペラハウス MH: ミレニアムホール ※必ず主催者発表のものと同照合してご確認ください。

大阪音楽大学 PRESENTS

出演高校生募集! ヴォーカルオーディション

DAION MUSIC TECH 2021 7.25 sun

2022年4月より開講する大阪音楽大学ミュージックビジネス専攻が、
話題のアーティストたちとコラボする1日限りのスペシャルイベントを開催!

16:00 start

詳しくは特設サイトを

Check!



次号は2021年7月15日発行予定です。

[MUSE]の住所・氏名変更の手続きについて▶変更前と変更後の住所や氏名(よみがな)
を大学へお知らせください。メール(muse@daion.ac.jp)かFAX(06-6334-2141)で
受け付けております。 ※郵便局の転送サービスは期間が終了すると配達されなくなります。

右記のSNS配信
サービスでも大音
情報をチェック
できます。

最新情報を配信中!



公式FB @occm_l daion_insta

ヒットの可能性は無限大 “音楽ビジネス”の世界

弁護士になりたい人は法学部、
医師になりたい人は医学部と、
目指す夢を実現するために
費やす大学の4年間。
音楽業界のプロフェッショナルを
目指す若者に業界の“今”を伝え、
夢の実現に向けてしっかりコミットするのが

ミュージックビジネス専攻です。

昨今のコロナ禍にあって、

ネガティブにとらえられがちな

音楽・エンタテインメント業界ですが、

動画や音楽配信サービスをきっかけに

大ヒット作品や人気アーティストが

生み出されています。

音楽とテクノロジー、そしてビジネス。

それぞれの専門性を高めることで、

可能性は無限に広がっていきます。

音楽ビジネスって何？

アーティストを マネジメントする

お話を聞いたのは、



中川 悠介
客員教授
アソビシステム(株)
代表取締役

きゃりーぱみゅぱみゅなど世界で活躍するアーティストが所属するアソビシステムを創業。「青文字系カルチャー」の生みの親であり、原宿を拠点にクリエイティブなポップカルチャーを創造し、ライブイベントや各種メディアを通じて世界に発信し続けている。内閣官房「クールジャパン官民連携プラットフォーム」構成員も務める。

タレントのマネージャーという「付き人」「雑用係」といったしんどい仕事と思われがちですが、本来の仕事はアーティストの才能や作品の価値を高め、どうやって世の中に広げていくかを考えること。アーティストとともに作品を作り上げるパートナーのような存在です。

そうして世の中に発信した作品がラジオや有線から流れたり、ライブやフェスでお客さんが一緒に歌ったり踊ったりしている様子を見るのは、アーティストと同じように感動を味わえる瞬間であり、この仕事の醍醐味です。

デジタル化が進む今の時代はメディアの分散化が進み、好きなアーティスト、好き

な音楽も多様化しています。こうした時代にあって、アーティストが今まで以上に個性を求められるのと同時に、パートナーとしてプロデュースしていくアーティストマネジメントの価値が高まっていくのではないかと考えています。

高校生のころからイベントを手掛けてきた私にとって、人を喜ばせることがビジネスになるエンタテインメントの仕事は夢のある世界。今注目しているのは2025年に開催予定の大阪万博です。世界が大阪に注目するタイミングをエンタテインメントのチャンスにするため、MB専攻の学生と一緒に「何ができるか」を考えていけると良いと思います。

例えば、

きゃりーぱみゅぱみゅの場合

中川氏の主催するクラブイベントに、当時読者モデルとして活動していたきゃりーぱみゅぱみゅが出演したことをきっかけにマネジメントを手掛けるようになる。2013年2月から5月まで開催された初のワールドツアー「100% KPP WORLD TOUR」では世界13都市、19公演で28,000人を動員し、世界的な人気を不動のものにした。



KRK LAB

デビュー10周年を目前にした2021年1月、世界中を巻き込んだ新たな企みの発信地として、新たにライフスタイルレーベル「KRK LAB」を発足。音楽というカテゴリーのみならずプロデューサーなど、きゃりーぱみゅぱみゅ自身がやりたいことを突き詰めていくための決意の場となる。



Nostalgia Syndrome

きゃりーぱみゅぱみゅがプロデュースした初のフレグランスブランド「ノスタルジアシンドローム(Nostalgia Syndrome)」。プロジェクトは2020年2月に始動し、クラウドファンディングで販売した香水とボディクリームはいずれも500万円以上の支援金を得るほど注目を集めた。同年9月、正式にブランドとして立ち上げ、現在6点の製品を販売している。



Kyary Pamyu Pamyu Online Halloween Live 2020 「THE FAMILY 10.31」

2020年はコロナ禍により、さまざまなフェスや全国ツアーが延期・中止に。こうした状況の中、ハロウィン当日の10月31日に仮想ライブ空間「SHOWROOM」で初のオンラインライブの生配信を実施。また公演後には、初めてのアフタートークイベントも開催した。



エンタテインメント界はこれからは面白い 音楽ビジネスのリアル

現在、音楽ビジネスの最前線で活躍する皆さんに、業務の具体的な内容やエンタテインメント界のこれからについてお聞きしました。

例えば、

いきものがかりの場合

2006年のデビュー以降、数々のヒット曲を世に送り出している音楽ユニット。2020年4月、メンバー自らが代表を務める新会社「MOAI」を設立し新体制が発足したことに伴い、宣伝A&Rとしてチームに参加することとなった。



2020年にSNSで話題となった4コマ漫画「100日後に死ぬワニ」とのコラボレーションによる書き下ろし曲「生きる」。8月2日(「ワニの日」)に実施した生配信ライブ「いきものがかり Volumetric LIVE ~生きる~」のひとコマ。ソニーが開発中のVolumetric Capture技術^{※2}を使用した世界初のライブとなった。



いきものがかりのアルバムプロモーションでマクドナルドの店内放送で流れる番組収録の立ち合い。このように戦略をたてることから現場までA&Rの仕事は多岐にわたる。



レコード会社の中でCD制作を手掛ける「レーベル」のA&R^{※1}は、アーティストの音作りをサポートする「制作」、作品のブランディングやプロモーションを手掛ける「宣伝」、流通の窓口になる「販売推進(促進)」と大きく3つの役割に分かれ、1つのチームとして動いていきます。私はその中の宣伝A&Rとして、宇多田ヒカルやいきものがかりを担当しています。

現在のレコード業界はCD販売からネット配信に流通の比重が変化していますが、それらは手段の違いであり、私たちの仕事の本質である「リスナーに音楽を届ける」ということに変わりはありません。多種多様な聴き方をしている現代のリスナーに対し「このアーティストのリスナーはどういう聴き方をしているのか」「どのように届けると喜ばれるのか」

を正しく理解すること、つまり、アーティストとリスナー双方のよき理解者であることが求められるようになっていきます。

YouTuberが台頭したり、メディアや業界の仕組みのバランスが崩れたり、今はエンタテインメントビジネス全体が混んとしている時代。逆に言えば、次の世の中の仕組みを作れば天下を取れるチャンスとも捉えられます。そういう意味では、これからエンタテインメント業界に飛び込んでくる若い人たちにとって、めちゃくちゃ面白い時代になるんじゃないかなと思っています。

※1:A&R=Artists and Repertoire(アーティスト・アンド・レパートリー)の略。アーティストの発掘・契約・育成とそのアーティストに合った楽曲の発掘・契約・制作を担当する役割
※2: Volumetric Capture技術=実世界空間をまるごと撮りこみ、後から自由に視点や動かして視聴することを可能にする自由視点映像技術の一つ

音楽ビジネスって何？

楽曲の ブランディング、 プロモーション

お話を聞いたのは、



梶 望
客員教授
(株)ソニー・ミュージック
レーベルズ
宣伝プロデューサー

宇多田ヒカル、AI、今井美樹、MIYAVI、GLIM SPANKYなどの宣伝プロデューサーを担当。宇多田ヒカルのレーベル移籍に伴い、ソニー・ミュージックレーベルズに入社。現在はEPICレコードジャパンにて宇多田ヒカル、いきものがかりを中心としたレーベル業務のほか、新規事業も兼務。



ソニーストア各店舗で、Volumetric Capture技術^{※2}や最新のスマートフォンなどの製品を用いた、ここでしか出来ない体験をいきものがかりの作品と共に展開する「いきものがかり「WHO?」 Special Experience in Sony Store」を開催した。



音楽コラボSNS[nana]。スマートフォン1つでいつでも、どこでも、誰とも音・音楽でつながることができるアプリケーション。

例えば、
nanaの場合

2012年8月にサービス開始した音楽を中心としたSNSアプリ。他のユーザーの歌唱や演奏に、自らの歌唱や演奏を重ねる形でアップロードするコラボレーション機能に特徴がある。ユーザーの半数以上が若年層であり、海外ユーザー比率が30%以上となっている。

音楽ビジネスって何？
音楽コラボアプリを開発する



公式オフ会[nana day]を全国各地で開催。新しいユーザーと出会い、各地でコミュニティができていきます。



新規事業として展開を始めているeech。楽器学習の練習教材や練習の様子を動画という形で誰でも投稿することができ、お互いに楽しみながら学び合える練習コミュニティサービス。

私 たちが開発したアプリ「nana」の着眼点は「We Are The World*」。たくさんの人と音楽を作り上げる楽しさを世界中の人と共有できたら面白いだろうなというアイデアから始まりました。

私自身はエンジニアでもデザイナーでもないで、一番初めに取り組んだのは仲間集め。アプリの構想をSNSで発信し、OSのエンジニア、サーバーのエンジニア、デザイナーと私の4人が創業メンバーとなりました。

アプリはストアがあるので流通面で困ることはありませんが、流通のハードルが低い分、競争も激しい。nanaは“口コミ”を重視し、録音した音声を投稿するときは、

* We Are The World=1985年、アフリカの飢饉と貧困層を解消する目的で作られたキャンペーンソング。当時の世界のポップス界を代表する45人のアーティストが、ハリウッドのスタジオに集結してレコーディングされた。



オフィスで働く社員の様子。フリーでオープンな環境の中、メンバー同士の気軽なコミュニケーションを促進しています。

自分のSNSでシェアをする。シェアするとそれを見たフォロワーが拡散する——ユーザーがユーザーを生むという仕組みを取り入れました。リリースの段階では10代を狙っていたわけではありませんが、結果的に若年層が使ってくれているのはすごくうれしいことです。

インターネットの普及により、CDによる流通から、Spotifyなどのプラットフォームによる配信へと音楽のビジネスモデルは変化しました。テクノロジーが人々の生活に浸透し、求められている以上、その進化が止まることはありません。音楽の価値を高めて、収益化するため、テクノロジーの“本流”を学ぶことが大事だと思います。

お話を聞いたのは、

文原明臣
客員准教授
(株)nana music
代表取締役社長

ITを用いた、より良い音楽の在り方を構想し、nana music Inc.を創業。2013年4月にnana musicの日本法人である(株)nana musicを設立し、米国法人から日本人へ本社移管。

例えば、

SHE'S 10th Anniversary「From19」の場合



SHE'Sのイメージカラーである青色で彩られたステージ



上：歓声や声援を送ることが禁止される中でも生の演奏を求めて会場に足を運ぶファンから、「ライブの価値」を改めて感じる。 右：会場に到着したアーティストのお出迎えから、ライブ終了後のお見送りまで、当日のアテンドもプロモーターの役割

コンサートプロモーターは全国各地に点在しており、当社は関西2府4県で開催されるコンサートの企画・運営を担っています。ひと口に「コンサートの企画・運営」と言っても業務の幅は広く、会場の確保からチケットのプロモーション考案、アーティスト・スタッフの宿泊や移動手段、食事の手配など数えるとキリがありません。そうした準備は公演日の1~2年前から始まり、常に複数の案件が同時進行で動くので体力的・精神的にハードなのは事実。でも、本番でアーティストがステージに上がった瞬間、多くの歓声を聴くと、それまでのしんどさは吹き飛び、涙が出そうなくらい感動します。この時

バンド結成10周年・メジャーデビュー5周年を迎えるSHE'Sが、今年2月22日に出身地の大阪府吹田市(メイシアター)で開催した周年キックオフ公演。会場への入場者数は制限されたが、生配信(一部は無料)も行われた。

photo by HAYASHI MACO



大阪出身のピアノロックバンド。2016年6月にメジャーデビュー。今年2月発売のシングル「追い風」がフジテレビ系ドラマ「青のSP—学校内警察・嶋田隆平—」エンディングテーマに起用されるなど、タイアップ曲も多数



公演当日はチームの統括として会場内の動線や掲示物など会場全体に目を配り、必要に応じてスタッフに声をかける。

音楽ビジネスって何？
アーティストと観客の架け橋

お話を聞いたのは、

八木香菜子
(株)サウンドクリエイター
制作部
[ピアノ専攻・2008年度大卒]

社内に4つある制作班の1班「八ホールム」の統括をしている。小さなライブハウスからドームまで会場の規模はさまざまだが「向き合う気持ちに規模の大きさは関係ない」。担当になったアーティストとは近すぎず離れすぎず、絶妙な距離感を保ちながら、求められればライブに関する意見も伝える。「彼らがステップアップしていくプロセスを目の当たりにできることにやりがいを感じる」と話す。

だけは業務連絡用のインカムを外して歓声を聴くようにしています。ライブを開催してこそその仕事だけに、新型コロナウイルスの影響で公演が激減したのは大変ショックでした。ライブ配信も行っていますが、「生もの」であるライブの感動は何ものにも変えられるものではないと思っています。ようやく再開しつつあるライブで「すごく楽しかった」「これであと2カ月頑張れる」というお客さまの反応を見ていると、ライブ自体は今後も絶対になくならないと確信が持てます。非現実的な空間を味わえるライブの魅力を発信していくことが、これからの私たちの使命だと感じています。

斬新なカリキュラムで、音楽業界から求められる人材を育成

「音楽」「テクノロジー」「ビジネス」をキーワードに、音楽ビジネスの世界で求められる人材を育成するミュージックビジネス専攻(以下、MB専攻)。2022年春の開設に向け、エンタテインメント界の現状や専攻が目指すビジョンについて語り合いました。



岡本 忠好

教授

早稲田大学社会科学部社会科学科卒業。大学卒業後、当時の徳間音楽工業株式会社に入社。邦楽の宣伝を担当した後、1987年株式会社ポニーキャニオンに転職。多数の著名なアーティストのA&Rを担当、退社後ジャンルランド設立、代表取締役就任。インディーズを中心に多くのアーティストをプロデュース、広告代理業務を行う。2020年4月より現職。



山口 哲一

特任教授

音楽プロデューサー/StudioENTRE(株)代表取締役/エンターテック・エバンジェリスト/「デジタルコンテンツ白書」(経済産業省監修)編集委員/IU客員教授/経済産業省「ブロックチェーン技術を活用検討会」委員。国内外の音楽ビジネス状況の知見を活かし、エンタテインメントとテクノロジーの関係性について提言を続けている。



本山 秀毅

学長

岡本 2022年春、MB専攻を開設する目的や意義について本学学長にお伺いします。

本山 音楽大学では旧来、ピアノや声楽、管弦打楽器、作曲といった個人レッスンの教育を中心に展開してきました。その後、商業音楽が台頭したため、本学は1992年に全国で初めてポピュラー・コースを、さらに2016年にミュージッククリエイション専攻とミュージックコミュニケーション専攻を開設しました。その後、新たな領域を模索したところ、ITと音楽ビジネスを結び付けたMB専攻にたどり着きました。経営学やビジネスとの関連が強く、従来の音楽大学の教育とは一線を画すものです。他の大学にない斬新なカリキュラムで、音楽業界から求められる人材を輩出したと考えています。

岡本 山口さんはMB専攻の特任教授に就任されました。現在の音楽ビジネスが置かれている状況をお聞かせください。

山口 この20年ほどの間、音楽ビジネスはITの実験場でした。特にインターネットによって音楽ビジネスが激変し、旧来の音楽業界に携わっていた人のスキルが有効でなくなってしまう状況をお聞かせください。

山口 数ある産業のなかでも、おそらくコロナによる打撃を最も受けているのが音楽ビジネスです。コンサートができない上、主力商品であるCDやDVDの売り上げも大きなダメージを受けています。コロナ禍に見舞われたことで、昭和から続く日本の音楽ビジネスは変わらざるを得なくなったことをチャンスに変えたいですね。

岡本 これまでCDしか聴かなかった人が、SpotifyやLINE MUSICなどで聴くスタイルが加速的に進むでしょうね。

山口 もちろんIT化の進展は必要ですが、「テクノロジーではできない部分」を知ることも大切です。現時点ではデジタルで音楽を聴くとき、空気の振動を完全に再現できません。でも、音楽の深遠さを理解していない人は再現できているか、思っているかもしれないかもしれません。本当に音楽が好きな人は、オーケストラを聴くときはいいホールで、いい演奏家、いい指揮者でないと感じることが肌感覚で理解しています。ビジネスとデジタルに加え、生の感動を理解することの大切さが分かれるとテクノロジーの進化も加速させられるし、よいサイバースが産み出せます。

た。CDを一生懸命売り、テレビで音楽を流すビジネス手法から、デジタルのサービスで音楽を配信し、SNSで評判が広がる仕組みに変化したからです。しかし、音楽ビジネスのデジタル化において、日本は欧米や中国、韓国などから大きく後れをとっています。これを解消する最大のキーは人材育成にほかなりません。

岡本 特任教授としてMB専攻の立ち上げを依頼されたときの感想は。

山口 率直に言って驚きましたが、同時に非常にやりがいを感じています。日本のコンテンツ力やクリエイティブ力は世界有数のレベルにある一方、音楽ビジネスのプロデュース力は最も劣っています。この現状を変えるには、音楽を愛しテクノロジーを活用できる若者を社会に送り出すことです。伝統のある音楽大学が、時代に対応した人材を本格的に輩出する意義は大きく、成功に向けて全力で取り組ませていただきます。

コロナ禍で日本の音楽ビジネスが変化

岡本 コロナ禍で、音楽ビジネスはどのように変化していくのでしょうか。

本山 曲の展開は必ずしも聴き手の予想通りに進むわけではなく、予期しない展開が起こるからこそ、感動が生まれ、味わい深くなり、揺らぎなども含めたものが、かけがえない表現だと思っています。

岡本 大学での学びにおいて、その表現力にもつながる感性を身に付け、磨くことが不可欠です。音楽業界を目指す場合、感性を豊かに持ち、音楽をこよなく愛していることが最初の一歩になるような気がします。

山口 デジタルの知識や技術に加え、生の感動を理解することが大切です。最近ではデジタル環境が大幅に進歩し、個人でたいのことはできる時代になりました。MB専攻では、自分の好きなアーティストを発掘して売り出すといった起業にも挑戦できます。もはや、在学中にOJTを体験しているようなもので、大学での学びそのものがインターンシップになる。

本山 山口さんの著書「^{世界}を変えよう」は、1980年代生まれの起業家」には、エンタテインメントに関わる起業家が紹介されています。音楽大学には新旧さまざまな音楽が渦巻いているので、そこから起業のヒントを得て、



豊かな感性で、
音楽をこよなく
愛することが
最初の一步になる。

——岡本忠好



一流企業の就職を目指すにも、
MB専攻はベストの選択。

——山口哲一

MB専攻で学ぶメリットを
どのように発信するかが
教職員の課題。

——本山秀毅



MB専攻のwebページで
鼎談の全文を公開中!

本山 卒業生たちはそれぞれのジャンルのトップランナーとなり、音楽業界をけん引していることを願います。そうなれば、彼らが学んだ環境、すなわちMB専攻の価値が高まります。

山口 5年から10年後、アーティストとしてプロになりたい人と、アーティストと一緒に仕事をしたい人が大半を占めているかもしれません。世界に比べ、日本のアーティストは極端にビジネススマインドが低いのが現状です。海外ではアーティストとして成功するために、大学で音楽ビジネスを勉強するのが一般的です。今後、日本でもアーティストが音楽ビジネスを学ぶ時代になるでしょう。

本山 コロナ禍で、クラシックの演奏家も「仕事は与えられるものではない。自ら発信しなければならぬ」と気持ち始めている。持続化給付金を活用している演奏家もいますね。

山口 大阪音楽大学には卒業生も含め、クラシックの演奏家が数多くおられますが、コロナ禍で仕事が減少している課題を抱えています。MB専攻では起業の実践において、それを解決するサービスを作りたいと考えています。成功すれば他の専攻や

相乗効果が生まれれば面白いと思います。

山口 本に登場する起業家の何人かにMB専攻の客員教授を依頼しています。若い学生たちにとって、彼らとの連携はきつと刺激になります。

2000年代生まれは、それだけで「得」

岡本 音楽業界やエンタテインメント業界はどのような人材を求めていますか。

山口 音楽が好きでテクノロジーの状況を理解している人材を求めています。そのため、デジタルネイティブ世代やZ世代と呼ばれる2000年代生まれの人は、それだけで「得」なのです。彼らに確かな「武器」を持たせてあげれば、18、19歳で起業するかもしれないし、就職すれば間違いなく企業の即戦力です。MB専攻は、その「得」を生かすカリキュラムを用意しています。

本山 対象となる若者に、MB専攻で学ぶメリットをどのように発信するかが私たち教職員の課題です。また、先ほど起業の可能性について触れましたが、民間企業への就職という、従来の価値観を持つ保護者の理

解を得ることも必要です。

山口 若者にはアーティストを目指しながら音楽ビジネスを学ぶ意義などを伝えます。また、音楽大学にはいろいろな楽器があり、確かな教育を受けた音楽家がたくさんいます。そのような恵まれた教育環境をアピールすれば分かりますかと思えます。親御さんには「就職に強いです。一流企業に入社できます」という説明だけでいいかもしれませんね。MB専攻で4年間学べば、ITやメディア業界などの一流企業にも就職できるでしょう。もしお子さんが音楽好きで、一流企業に就職させたいと考えているなら、MB専攻はベストの選択です。

岡本 音楽業界への就職を目指す場合、音楽大学で音楽ビジネスを学んだ実績は、一般的な音楽好きよりも本気度が高く映ると思います。ビジネスとは縁遠く感じられる音楽大学だからこそ、面接官に強くアピールできます。

日本でもアーティストがビジネスを学ぶ時代になる

岡本 10年後、MB専攻を取り巻く状況はどのように変化していると思われれますか。

卒業生、全ての人が大喜びできるものを。

本山 まさに実践演習ですね。

山口 多くの人にとって最も分かりやすいテーマだと思います。失敗が前提ですので、学生には伸び伸びと挑戦してもらいます。

本山 MB専攻を、学内外で認知してもらおうきっかけになるかもしれませんね。

◇

岡本 最後に本山学長からメッセージをお願いします。

本山 MB専攻の開設にあたっては、多くの方に支えられながら着々と準備が進んでいます。私のミッションは、今日お聞きした話を学内外に発信し、理解を深めていただくことです。そして最も重要なのは、音楽ビジネスに関心のある多くの高校生とつながり、興味を呼び起こし、本学に目を向けていただくことです。本学にはさまざまな音楽が渦巻いていますので、MB専攻がスタートすれば、新たな可能性が広がります。今日のお話を通じて、開設がますます楽しみになってきました。本日はありがとうございました。

岡本・山口 ありがとうございます。

01



上：東京ブランチャが参加するCIP協議会エントランス
下：東京ブランチャが参加するCIP協議会内観
※CIP協議会…国家戦略特区として日本のコンテンツ政策を担う拠点

「大阪音楽大学・東京ブランチャ」 を設置

2021年4月、東京ポर्टシティ竹芝に「大阪音楽大学・東京ブランチャ」を設置しました。音楽・エンタテインメント業界、マスメディアなどの中心地である東京都をはじめとする首都圏での就職活動を、専任スタッフが細やかにサポートし、将来のチャンスをさらに広げていきます。首都圏での就職をお考えの方は、ぜひご活用ください。

※ご利用にはキャリア支援センターでの予約が必要です。



02

2021年度 新任教員 2021年度、新たに着任された方々です。

2020年度 退任教員

2020年度、
退任された専任教員です。



住谷秀夫
教授
(教養教育)



小倉信宏
特任教授
(ミュージックコミュニケーション)



岩見玲奈
特任准教授
(打楽器)



渡邊未帆
准教授
(ミュージックコミュニケーション)

イリーナ・メジャーエフ
客員教授
(ピアノ)

大萩康司
客員教授
(ギター・マンドリン)

○講師
佐井孝彰(作曲)
川崎泰弘(作曲デザイン)
廣畑潤也(ミュージックコミュニケーション)
粟辻聡(声楽)
谷村由美子(声楽)
富田一樹(パイプオルガン)
松本剛(管・オーボエ)

藤下学(ジャズ)
高林将太(電子オルガン)
上田敦子(ヴォーカルパフォーマンス)
ストブラック悠加(ヴォーカルパフォーマンス)
揮志麻里江(ヴォーカルパフォーマンス)
福嶋勲(ミュージカル)
松本俊樹(音楽学)

尖戸青世(教養教育)
安達未来(教職)
岡村季光(教職)
中元正文(教職)
山内嗣嗣(教職)
鈴木崇司(大学院)
平寿夫(大学院)

03

マルチェッラ・レアーレ氏 (声楽・元本学特任教授)が逝去

声楽家のマルチェッラ・レアーレ氏(元本学特任教授)が2021年1月17日に逝去されました。2004年から2009年の間、特任教授として本学の教育にご尽力いただきました。ここに謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

オープンキャンパス「音楽業界特別講座」が行われました。



MB 専攻
web サイト

1月24日(日)、2月21日(日)、3月21日(日)に、ミュージックビジネス専攻オープンキャンパス「音楽業界特別講座」が行われました。音楽業界の変遷、ゲスト講師と山口哲一特任教授によるトークセッション、具体的なカリキュラム説明が盛り込まれ、充実のイベントとなりました。各講座のアーカイブは、ミュージックビジネス専攻webサイトからご覧いただけます。



伊東宏晃氏

エイバックス・マネジメント(株)前社長/
客員教授

小室哲哉のマネージャーからキャリアをスタートさせた伊東先生。この日は、マネージャーの仕事について経験談も交えながら講演されました。マネージャーに向いている人材、アーティストを育てるコツなど、経験者だからこそのお話は大変貴重でした。また、デジタルネイティブと呼ばれる世代の高校生が5年後に音楽業界に羽ばたいたときにとても有利な存在であることや、今まさにそのような人材が求められる変革期であることについて、根拠を示しながら展開されました。



中川悠介氏

アソビシステム(株)社長/
客員教授

中川先生は、原宿から世界に向けて「Kawaiiカルチャー」を発信。現在も様々なカルチャーを生み出し、グローバルな活動を展開されています。今回の講座では、アソビシステムの代表的なアーティストであるきゅりーばみゅーのワールドツアーや、MOSHI MOSHI NIPPONなどの世界戦略、音楽・エンタメ業界の未来、2025年大阪万博でのチャンスなどについてお話しされました。また、中川先生が大音と一緒にやりたいことについて、山口先生とアイデアを交換する場面もありました。



梶望氏

(株)ソニー・ミュージックレーベルズ
宣伝プロデューサー/客員教授

宇多田ヒカルやいきものがかりなどを担当し、日本の音楽業界ではNo.1宣伝プロデューサーとも言われる梶先生。講演では、仕事内容をはじめ、直近のプロモーション事例やアーティストとの関係性など、幅広く語っていただきました。また、新規事業「世界ゆるミュージック協会」の活動内容やプロジェクトに込められた思いについても熱くお話しされました。終盤には、海外に向けてJ-Popをプロモーションしていく必要性に触れられるなど、今後の音楽業界の展望についても述べられました。

MB 専攻 専任教員



岡本忠好
教授

THE ALFEE、エレファン
トカシマンを担当した元
レコード会社A&R担当



西川典彦
教授

元レコード会社社員、元マ
ネージャー/B'z、AIな
どに携わる



藤田 敬
教授*

音楽プロデューサー/著書
「ミュージシャンが知ってお
くべきマネジメントの実務」



太田智美
助教*

ヒトとロボットの音楽ユニッ
ト「mirai capsule」/ロ
ボットパートナー/記者



Kaz Kuwamura
助教*

けやき坂46(日向坂46)
に楽曲提供/英語講師・
Singer&Songwriter

05 NEW RELEASE

大音関係者がリリースしたCD・本・楽譜など。

セツ谷ゆみ (短大卒・ピアノ) (旧姓:村上)
HP: <https://pf-yumi.com/>

CD **PIANO Relaxin'**
(ペンネーム: エリザベス・フライト)
Piano Relaxin'
~花束を君に・ひまわりの約束~
2,200円(税込)
日本コロムビア
Amazon、
コロムビアミュージックショップ

CD **kumokaze**
2,500円(税込)
コアポート
Amazon、HMV、
タワーレコード

BOOK **とある*カップル**
とある*カップル
1,320円(税込) 新潮社
全国の書店、
新潮社オンラインストア 他

BOOK **とある・カップル**
とある・カップル
*続編
1,320円(税込) 新潮社
全国の書店、
新潮社オンラインストア 他

BOOK **ベートーヴェン編**
ベートーヴェン編
2,750円(税込)
リットーミュージック
全国の書店、楽器店、オンライン書店

阪上祥子 (65年度短大卒・ピアノ)
(ペンネーム: さかがみ さちこ)

赤松林太郎
(特任准教授・ピアノ)
3年後、確実に
クラシック・ピアノが弾ける練習法

06 キラリ★輝く大音の星

各種コンクールで受賞された皆さん。

齊藤 花梨
(19年度大卒・サクソフォーン)
第23回“長江杯”
国際音楽コンクール
管楽器部門 一般の部A
第1位、
審査委員長賞
2020年8月20日
豊中市立文化芸術センター

成瀬 美月
(大2・ピアノ)
第23回“長江杯”
国際音楽コンクール
ピアノ部門 大学の部
第2位
2020年11月28日
豊中市立文化芸術センター
小ホール

谷口 響子
(大1・ヴァイオリン)
第23回“長江杯”
国際音楽コンクール
弦楽器部門 大学の部
第3位
2020年11月28日
豊中市立ローズ文化ホール

田北 勇希
(18年度大専修・トロンボーン)
第6回堺管打楽器コンクール
金管部門 一般の部
第1位、サカイバダ賞
2020年11月23日
堺市立西文化会館ウエスティ
第26回 KOBE 国際
音楽コンクール
C部門(大学生・一般)
金管楽器部門
優秀賞、
神戸市教育委員会賞
2021年1月9日 ヒレホール

清家 果依
(14年度大専修・ピアノ)
金井 沙季
(13年度大卒・ピアノ)
第14回ベアテン音楽コンクール
自由曲コースピアノ部門 連弾Cの部
第1位
2020年12月22日 すみだトリフォニーホール 小ホール

宮口 愛
(14年度短大専修・ピアノ)
小林 由季子
(13年度短大卒・電子オルガン)
第9回みおつくし音楽祭 大阪クラシックコンクール
ピアノ連弾部門 一般の部
第1位、音楽監督賞
2021年1月11日 大阪市中央公会堂

西川 奈央
(短2・ピアノ)
第14回ベアテン音楽
コンクール(動画審査)
自由曲コースピアノ部門
大学・院生Aの部
金賞
2021年1月16日
オンライン審査

小山 朋佳
(大2・ピアノ演奏家特別)
第22回ショパン国際
ピアノコンクールinASIA
アジア大会
コンチェルトB部門
銅賞
2021年1月18日
オンライン審査

吉本 結紀名
(大2・ピアノ)
フランツ・リストセンター
ピアノコンクール
Cカテゴリー
第2位
2021年1月31日
オンライン審査

04



大阪音楽大学 第52回吹奏楽演奏会

3月6日(土)、ザ・シンフォニーホールで第52回吹奏楽演奏会が開催されました。今回は本学の高昌帥教授の作品でプログラムを構成し、作曲家自身の指揮で披露しました。

プログラム前半は吹奏楽コンクールで演奏される機会が多い2曲、後半は高教授が本番で指揮をするのは初となる、本演奏会委嘱作品を含めた3曲が組み込まれました。

「吹奏楽のための風景詩『陽が昇るとき』の輝かしい響きで幕を開けると、続く「ウインドオーケストラのための『マインドスケープ』」では、抒情的な旋律を情緒たっぷりに表現し、会場を魅了しました。後半1曲目は、ソロのみならずバンドも高難度と言われる「雷神〜ソロパーカッションと吹奏楽のための協奏曲」。その名の通り、激しく轟く雷鳴や稲妻の閃光が、吹奏楽の力強い音色でリアルに演奏されました。ソリストの新堂帆士斗さん(大学4年)の体全体を使った演奏は、まさに、自由自在に雷を操る「雷神」そのもので、終盤のアドリブパートでは、凄まじい速さで打たれたドラムが、落雷したかのような轟音を響かせていました。そのパフォーマンスは、思わず息を呑むほど圧巻でした。続いて演奏された本演奏会委嘱作品「まじなひ〜その参」は、クロマティックゴングとシェルツリーを印象的に用いて



おり、各楽器の繊細な表現力によって描き出された呪術的な怪しい雰囲気、会場は強く引き込まれている様子でした。その見事な初演には、観客から惜しめない拍手が注がれました。プログラムの最後を飾ったのは、本学創立100周年記念委嘱作品である「吹奏楽のための協奏曲」。



©飯島陸

全5楽章から成る豪華な祝祭の音楽で、吹奏楽で使われるほぼ全ての楽器を活用した最大規模編成の大曲です。力強いファンファーレが高らかに響き渡ると、その後も生き生きとしたエネルギー溢れる演奏が展開され、プログラムを華やかに締めくくりました。最初からクライマックスのような盛り上がりを見せた演奏会は、観客の熱い拍手に導かれ、アンコールで「カーニバル・デイ」を披露し、高揚感そのままに幕を下ろしました。